

2017年度
平成29年度実施分

修学旅行実施状況調査

愛知県・名古屋市 公立小・中・高等学校

愛知県内 国立、私立小・中・高等学校

同 私立中・高等学校海外修学旅行

(公益財団法人)日本修学旅行協会

名古屋事務所

はじめに

財団法人「日本修学旅行協会」は、1952年創立以来67年目を迎え、平成25年度からは、新たに公益財団法人「日本修学旅行協会」となりました。

この間、各方面の皆様よりご支援とご協力をいただき、修学旅行の向上・発展に微力ながら尽くしてまいりました。

修学旅行がわが国独特の学校行事として発足以来、120年余になろうとしています。

平素と異なる生活環境の中で、見聞を広め、自然や文化に親しむと共に、集団生活や公衆道徳の望ましい体験を目的とした、他の国には類を見ない重要な学校行事であります。

本協会は、修学旅行を『豊かな人間性や社会性を育む』重要な学校行事と位置づけ、定着した『総合的な学習』ともからめて、学校教育の効果をより一層高める方策を今後も追求していきたいと考えております。

1 調査の意義

愛知県教育委員会、名古屋市教育委員会、愛知県私学協会ならびに各校長会のご理解・ご協力のもと、県下の国・公・私立、小・中・高等学校の調査およびデータ集計・分析を行い、関係機関に資料としてご提供しております。

調査結果から各関係機関におきまして、より有意義な修学旅行の実現を目指すことを目的としています。

2 調査の内容

実施時期・旅行先・見学先・旅行費用・交通手段・宿泊地等については、積み重ねの資料が必要と考え、毎回調査項目として実施しています。

また、分析結果から修学旅行の実施状況に変容が予測される項目については、その都度調査項目を起こしています。調査項目数については、ご回答時の負担を考慮してできる限り少なくしています。

3 今後の指針

近年、修学旅行の内容や形態が多様化してきており、宿泊施設として民宿やペンション、都市ホテルの利用が増加しています。また、見学形態として小グループでの公共交通機関を利用した班別自主活動が増え、各学校の教育目標や生徒の希望を前面に掲げ、農業体験や職場体験などを組み合わせた内容の修学旅行が増加してきています。

また、航空機の利用拡大、海外修学旅行の増加など、ますます多様化がすすむ実態を把握し、それらの最新情報を提供し、さらなる修学旅行の向上発展に貢献していきたいと考えております。

調査結果の概要

調査の内容……2017度(平成29年度)実施分

- I 名古屋市立小・中・高等学校(P3 ~ P4)
- II 愛知県内公立中学校(P5)
- 調査の対象……III 愛知県立高等学校(P6)
- IV 愛知県内国立、私立小・中・高等学校(P7 ~ P12)
- V 愛知県内私立中・高等学校海外修学旅行(P13 ~ P15)

2017年度の概要

名古屋市立小学校では、実施時期が6年生の5~6月と9月~11月とに二分されており、特に秋の9月10月に約82%の学校が集中して実施している。旅行先は、例年のように京都・奈良方面を中心に関西方面が99.6%と多い。

愛知県内の公立中学校では、2011(平成23)年度には、東日本大震災や福島原発事故の影響を受け、実施時期や旅行先を変更した学校が多く見られたが、2012(平成24)年度以降は例年のように5月、6月に集中して実施された。旅行先も東京(ディズニーリゾートを含む)を中心に富士五湖・伊豆・房総方面にもどり、大阪・神戸など近畿方面は激減した。2017(平成29)年度も同じ傾向である。

名古屋市立高等学校では、定時制2校を含む14校すべてで21コース実施され、長野(スキー)に2校2コース、航空機を利用した沖縄が2校2コース・海外が3校3コース、京阪神・岡山・広島・香川の近畿・四国・中国地方に出かけている学校も11コースと多い。21コース中11コースが10月に、6コースが1月に実施している。

愛知県立高等学校では、国内修学旅行の実施時期は5月・10月・1月が約75%(174コース中131コース)を占めている。国内の旅行先としては、沖縄(46コース)、中部地方(22コース)、近畿・中国(28コース)、北海道(16コース)の4つの行程で、約64%を占めている。また、航空機を利用する学校は、63コース(沖縄46, 北海道16, 九州1)であった。海外旅行は、10校で10コース(台湾8, 香港1, 香港・マカオ1)実施された。

愛知県内の国立および私立の小・中・高等学校の調査では、88校に協力を依頼し56校(約64%)から回答を得た。その結果、国内の旅行先では、中学校は広島・長崎が多く、高等学校は沖縄・長崎・福岡・北海道が多い。九州については、地震の影響は少なかった。海外へは中学校4校(4コース)と高等学校18校(22コース)が出かけた。旅行先としては、オーストラリアが8校、台湾が7校と多い。海外修学旅行では語学研修や国際理解教育、現地校との交流教育等、大きな成果をあげている。

I 名古屋市立小・中・高等学校

1 実施時期

	月	4	5	6	7	8	9	10	11	その他			計	
名古屋市立 小学校	校数		16	16			90	125	14	0			261	
	%		6.1	6.1			34.5	47.9	5.4	0.0			100.0	
	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
名古屋市立 中学校	校数		53	57										110
	%		48.2	51.8										100.0
	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
名古屋市立 高等学校	校数		1	1				11	1		6	1		21
	%		4.8	4.8				52.4	4.8		28.6	4.8		100.0

※ 名古屋市立の小学校では、10月に実施している学校が47.9%に及んでいる。全体では秋の実施校が228校(約87.7%)、春の実施校が32校(約12.3%)となっている。

※ 名古屋市立の中学校は、5月が53校(48.2%)、6月が57校(51.8%)を占めている。

※ 名古屋市立の高等学校は、10月の実施が多い。1月のうちの2校はスキーを行っている。

<参考> 国内修学旅行 174コース

	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
愛知県立 高等学校	校数		52	10			5	42	18	3	37	6	1	174
	%		30.0	5.7			2.9	24.1	10.3	1.7	21.3	3.4	0.6	100.0

※ 愛知県立の高等学校で、国内修学旅行は全日制141校が145コースで、定時制は27校が29コースで実施。

※ 愛知県立の高等学校で、海外修学旅行を実施した学校は10校。

※ 愛知県立の高等学校は、5月、10月、1月の実施が多い。(75.3%)

※ 愛知県立の高等学校で航空機を利用した学校は、73コース(海外10コース含む)。

2 旅行先

(1) 名古屋市立小学校 261校

旅行先	校数	%	旅行先	校数	%
京都・奈良	254	97.3	石川・岐阜	1	0.4
奈良	1	0.4			
京都・滋賀・大阪	2	0.8	関西以外の計	1	0.4
京都・奈良・大阪	2	0.8	総計	261	100.0
京都・奈良・兵庫	1	0.4			
関西の計	260	99.6			

※ 全体の99.6%が京都・奈良を含む関西方面に出かけている。この傾向はここ数年変わらない。

※ 関西以外では、金沢方面に行った学校が1校ある。

※ 宿泊地も京都市が238校、約91%を占めている。

(2) 名古屋市立高等学校 (定時制2校を含む14校、21コース)

旅行先	件数	旅行先	件数
長野(スキー)	2	福岡・佐賀・長崎	1
広島	2	長崎	1
大阪・和歌山・京都	1	静岡・山梨	1
広島・兵庫	2	沖縄	2
広島・岡山	2		
広島・大阪	1	台湾	1
広島・岡山・四国	1	アメリカ	1
京都・滋賀・奈良	1	マレーシア・シンガポール	1
奈良	1	計	21

※ 16件が2泊3日で実施。スキー修学旅行2件と海外の1件が、3泊4日で実施。海外の1件が4泊5日、1件が6泊7日で実施。

※ 長野へのスキー修学旅行は、志賀高原が2件。

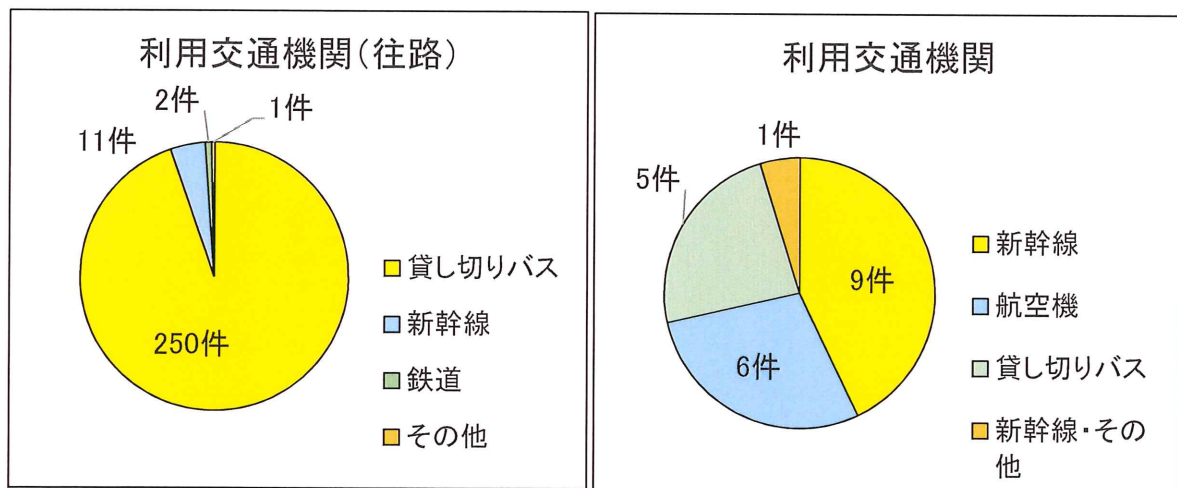
※ 航空機利用は、海外が3件、沖縄が2件、長崎が1件の6件。

※ 費用最高額は¥296,105、最低額は¥32,344、平均額は、¥74,134。

3 利用交通機関

(1) 名古屋市立小学校(複数回答)

(2) 名古屋市立高等学校



4 分散活動場所 名古屋市立小学校のみ(複数回答)
(数字は延べ実施校数)

場 所	27年度	28年度	29年度
奈良公園一帯	150	169	165
清水寺周辺	99	85	89
二条城	53	49	42
銀閣寺	55	48	40
金閣寺	41	37	31
三十三間堂	50	35	30
北野天満宮	37	37	29
平安神宮	26	25	25

場 所	27年度	28年度	29年度
東寺	19	20	23
映画村	14	17	18
本能寺	10	12	11
天童寺	4	5	7
南禅寺	8	7	7
知恩院	11	8	5
京都タワー	7	2	5
合計	584	556	527

II 愛知県内公立中学校

1 宿泊地 28年度 29年度 (数字は延べ宿泊校数)

旅行先 年度	尾張		三河		名古屋		計		旅行先 年度	尾張		三河		名古屋		計	
	28	29	28	29	28	29	28	29		28	29	28	29	28	29	28	29
東京※	212	216	225	218	95	104	532	538	大阪	3	2	0	0	2	0	5	2
日光	1	0	10	9	0	0	11	9	神戸	0	0	0	0	1	0	1	0
横浜	5	8	7	10	1	2	13	20	京都	0	0	0	0	0	0	0	0
千葉・房総	20	17	16	18	34	24	70	59	その他関西	1	2	0	0	3	1	4	3
伊豆	35	31	8	8	13	20	56	59	関西計	4	4	0	0	6	1	10	5
箱根	0	1	0	0	0	0	0	1	清里	2	5	1	0	6	6	9	11
富士五湖	32	23	11	14	59	55	102	92	中国・四国	0	0	0	0	0	0	0	0
鎌倉	0	0	0	0	0	1	0	1	その他	9	15	4	3	6	7	19	25
関東計	305	296	277	277	202	206	784	779	総計	320	320	282	280	220	220	822	820

※ 東京には、東京ディズニーリゾート(千葉県浦安市)を含む。

※ 23年度は東日本大震災の影響で、関東が減少したが、24年度からはもどった。

※ 関東が全体の95.0%を占めている。

2 体験学習実施場所 28年度 29年度 (数字は延べ実施校数)

実施場所 年度	尾張		三河		名古屋		計		実施場所 年度	尾張		三河		名古屋		計	
	28	29	28	29	28	29	28	29		28	29	28	29	28	29	28	29
富士五湖	29	23	12	15	58	53	99	91	神戸	0	0	0	0	0	0	0	0
東京	31	40	43	48	6	12	80	100	大阪	0	0	0	0	1	0	1	0
伊豆半島	35	30	9	8	12	20	56	58	京都	0	0	0	0	0	0	0	0
千葉・房総	4	4	5	4	18	16	27	24	その他関西	2	2	0	0	3	3	5	5
横浜	5	5	13	11	1	1	19	17	関西計	2	2	0	0	4	1	6	3
箱根	0	0	0	1	0	0	0	1	中部地方	2	6	1	0	5	5	8	11
日光	1	1	1	0	0	0	2	1	中国・四国	0	0	0	0	0	0	0	0
鎌倉	0	1	0	1	0	0	0	2	その他	9	11	7	3	6	6	22	20
関東計	105	104	83	88	95	102	283	294	総計	118	123	91	91	110	114	319	328

※ 富士五湖・東京・伊豆半島での体験学習が全体の75.9%を占めている。

3 分散学習実施場所 28年度 29年度 (数字は延べ実施校数)

実施場所 年度	尾張		三河		名古屋		計		実施場所 年度	尾張		三河		名古屋		計	
	28	29	28	29	28	29	28	29		28	29	28	29	28	29	28	29
東京	134	137	124	128	102	101	360	366	富士五湖	0	0	2	2	2	0	4	2
日光	1	0	1	0	0	1	2	1	伊豆	3	3	0	1	0	0	3	4
横浜	16	26	39	33	11	10	66	69	奈良	1	1	0	0	0	0	1	1
神戸	0	0	0	0	1	0	1	0	中部地方	0	0	0	0	0	0	0	0
鎌倉	6	7	9	16	1	4	16	27	箱根	0	0	0	2	0	0	0	2
大阪	0	0	0	0	0	1	0	1	その他	1	1	2	1	0	1	3	3
千葉・房総	4	4	1	6	0	0	5	10	計	166	179	178	189	117	118	461	486

※ 東京・横浜での分散活動が全体の89.5%を占めている。

Ⅲ 愛知県立高等学校 (実施校数・全日制141 定時制27 計168)

1 旅行先(国内) (実施コース数・全日制145 定時制29 計174)

旅行先	コース数	%	旅行先	コース数	%
北海道	16	9.2	近畿・九州	2	1.1
東北	2	1.1	中国・四国	11	6.3
関東	0	0.0	中国	13	7.5
中部	22	12.6	中国・九州	2	1.1
近畿	9	5.2	九州	16	9.2
近畿・中国	28	16.1	沖縄	46	26.4
近畿・中国・四国	7	4.0	国内計	174	100.0

旅行先(海外) (実施コース数・全日制10 定時制0 計10)

シンガポール・マレーシア	0(0)	香港	1(0)
グアム	0(1)	台湾	8(5)
マレーシア	0(1)	香港・マカオ	1(1)
韓国	0(0)	海外計	10(8)

※ 海外実施学科は、国際ビジネス科5、総合学科2、普通科・スポーツ科学科1、工業科1、農業科1 ()は28年度実施数

2 宿泊数(国内) 数字はコース数(全日制145 定時制29 計174)

1泊2日	2	2泊3日	148	3泊4日	24	4泊5日	0
------	---	------	-----	------	----	------	---

※海外実施校	2泊3日	2	3泊4日	8	4泊5日	0
--------	------	---	------	---	------	---

3 生徒一人当たりの費用(海外を除く)
数字はコース数(全日制145 定時制29 計174)
単位:万円

5.0未満	5.0～	5.5～	6.0～	6.5～	7.0～	7.5～	8.0～	合計
10	10	19	30	27	23	52	3	174

4 特色ある修学旅行(複数回答あり) (件数)

原爆資料館・被爆者体験講話・震災学習	127	ラフティング・サイクリング・カヌー等	79
陶芸・そば打ち等の体験	70	スキー	22

5 スキー修学旅行を実施している学校数の推移 (校数)

年度	全日制	定時制	合計	スキー実施%	年度	全日制	定時制	合計	スキー実施%
2001	46	4	50	27.0	2010	29	1	30	17.2
2002	44	3	47	26.1	2011	29	1	30	17.0
2003	40	6	46	24.6	2012	27	1	28	15.9
2004	37	6	43	23.5	2013	27	2	29	16.7
2005	36	4	40	22.7	2014	26	2	28	16.3
2006	34	4	38	21.6	2015	26	3	29	16.5
2007	31	4	35	19.9	2016	24	1	25	14.3
2008	31	2	33	19.4	2017	22	0	22	12.6
2009	30	2	32	18.2	名市高	2	0	2	9.5

IV 愛知県内国立、私立小・中・高等学校

国内修学旅行実施状況

調査対象校数 小学校 4校(国立2、私立2)
 中学校 26校(国立3、私立23)
 高等学 58校(国立2、私立56)
 合計 88校(国立7 私立81)

調査回答校数 小学校 2校 中学校 16校 高等学校38校 合計 56校

- ・ 中学校16校。そのうち、4校が海外修学旅行を実施。(うち1校は国内・海外を実施)
- ・ 高等学校は37校が73コース(国内51コース、海外22コース)に分かれて実施した。
(38校中1校は不実施)

1 実施月 (出発日基準) ※中学校・高校はコース数 ※海外も含む

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
小学校			1					1					2
中学校	2	3	2	1			1	5			2	1	17
高校		6	2	1	1	4	12	14	11	1	8	13	73

※ 中学校は春と秋に2分されているが、高等学校では10月、11月と3月の実施校が多い。

2 実施学年

- ・ 小学校は6年生で実施
- ・ 中学校は1校が2年生で実施、他は全て3年生で実施
- ・ 高等学校は、2校が1年生で実施、1校(定時制)が3年生で実施、他は全て2年生で実施

3 参加児童・生徒数及び引率教員数

	参加児童生徒数(名)	参加率(%)	引率教員数(名)	教員1人当たりの引率数
小学校	145	100	11	13.2
中学校	2,767	99.2	152	18.2
高校	13,551	98.8	731	18.5

中学校・・・1校平均、173名の生徒を9.5名の教員で引率

高校・・・1コース平均、186名の生徒を10名の教員で引率

※ 参加率はきわめて高い。

※ 不参加の理由は、体調不良、経済的な理由、学校不適應、部活動の試合など。

4 旅行日数 (小学校は校数、中学校・高等学校はコース数)

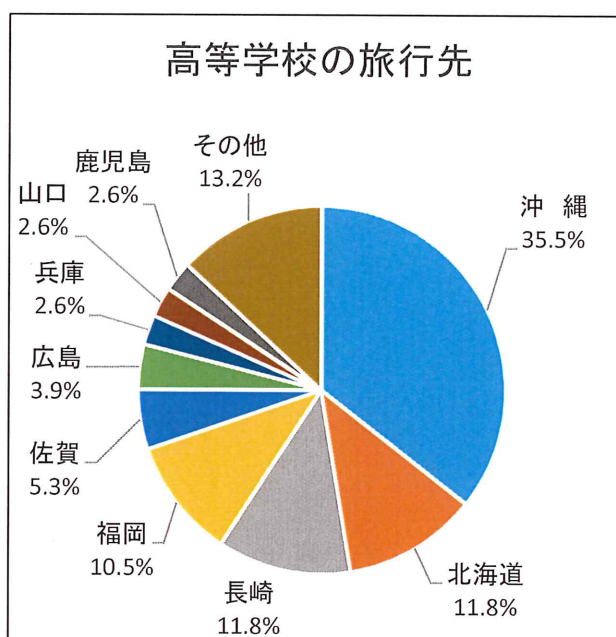
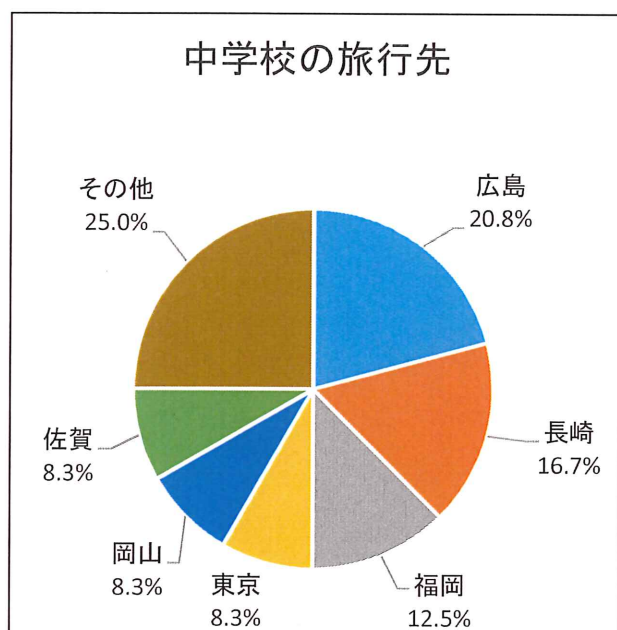
日数	2泊3日	3泊4日	4泊5日	5泊以上	計
小学校	2	0	0	0	2
中学校	6	7	0	4	17
高等学校	5	49	9	10	73
計	13	56	9	14	92

※ 私立中学校は3泊4日以上が3/5をしめ、公立の中学校より1泊多い。

※ 高等学校も3泊4日以上の学校がほとんどであり、平均日数は小・中学校と同じく公立より1泊多い。

5 旅行先(複数回答) (都道府県。この他に海外がある。) (件数)

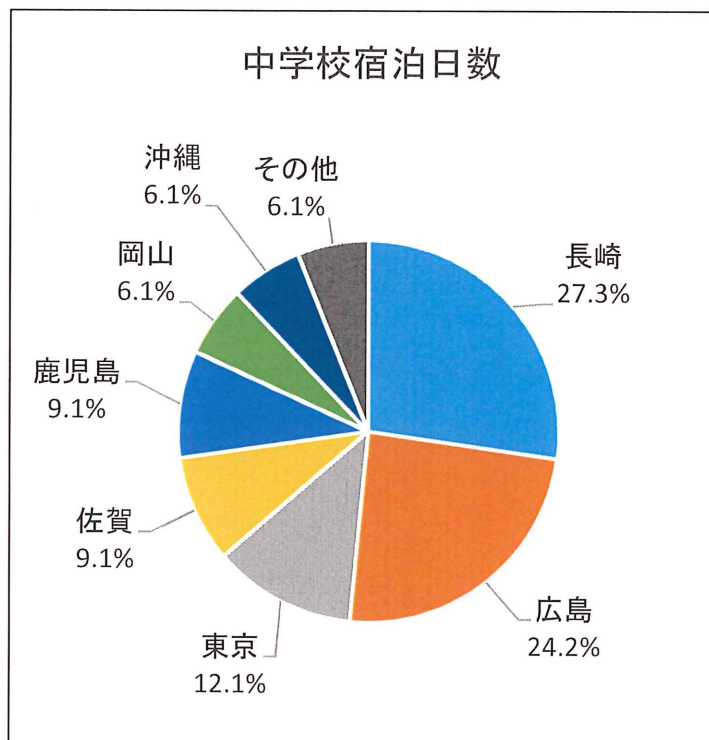
旅行先	中学校	高等学校	計	旅行先	中学校	高等学校	計
北海道	0	9	9	島根	0	1	1
岩手	0	1	1	山口	1	2	3
宮城	0	1	1	徳島	0	1	1
東京	2	0	2	愛媛	0	1	1
千葉	1	0	1	福岡	3	8	11
神奈川	1	0	1	長崎	4	9	13
大阪	0	1	1	佐賀	2	4	6
京都	0	1	1	熊本	0	1	1
兵庫	1	2	3	鹿児島	1	2	3
岡山	2	1	3	沖縄	1	27	28
広島	5	3	8				
鳥取	0	1	1	計	24	76	100



6 旅行先・宿泊地(日数)・班別行動実施箇所

(1) 中学校 (件数) ※複数回答

	旅行先	宿泊日数
東京	2	4
千葉	1	1
神奈川	1	0
兵庫	1	0
岡山	2	2
広島	5	8
山口	1	1
福岡	3	0
長崎	4	9
佐賀	2	3
鹿児島	1	3
沖縄	1	2
計	24	33



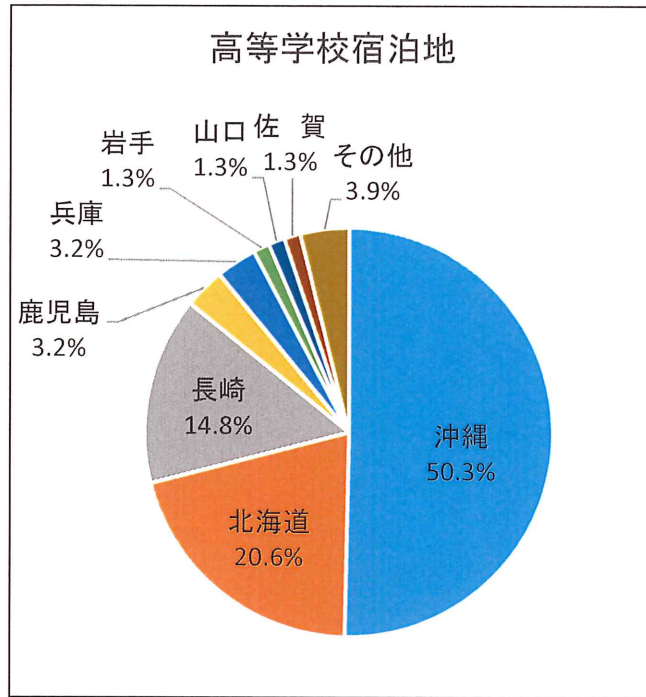
班別行動実施箇所

班別行動実施箇所	件数
萩市内	1
東京都内	2
広島市内	3
長崎市内	4
那覇市内	1
鹿児島市内	1
鎌倉市内	1
神戸市内	1
呉市内	1
倉敷市内	1
計	16

※ 公立中学校は、東京方面中心の修学旅行が多いが、私立中学校は沖縄・長崎・広島での平和学習を実施している学校が多い。回答校のうち3分の2が、3泊4日以上で実施している。

(2) 高等学校 (複数回答)(件数)

	旅行先	宿泊地
北海道	9	32
岩手	1	2
宮城	1	1
大阪	1	0
京都	1	0
兵庫	2	5
岡山	1	0
広島	3	1
山口	2	2
島根	1	1
鳥取	1	1
愛媛	1	1
徳島	1	1
福岡	8	0
長崎	9	23
佐賀	4	2
熊本	1	0
鹿児島	2	5
沖縄	27	78
合計	76	155



・ 班別行動実施箇所

班別行動実施箇所	件数	班別行動実施箇所	件数
沖縄(その他各所)	15	仙台市内	1
那覇市内(国際通含む)	14	倉敷市内	1
小樽市内	9	姫路市内	1
長崎市内	8	京都市内	1
札幌市内	5	松山市内	1
函館市内	3	門司市内	1
神戸市内	2	鹿児島市内	1

7 運輸機関<往路> (複数回答) (件数)

	中学校	高等学校	計
航空機	1	36	37
貸切バス	3	16	19
新幹線・JR	12	13	25
フェリー	1	2	3
その他(私鉄)	0	0	0

運輸機関<復路>

	中学校	高等学校	計
航空機	1	37	38
貸切バス	4	17	21
新幹線・JR	11	12	23
フェリー	1	1	2
その他(私鉄)	0	0	0

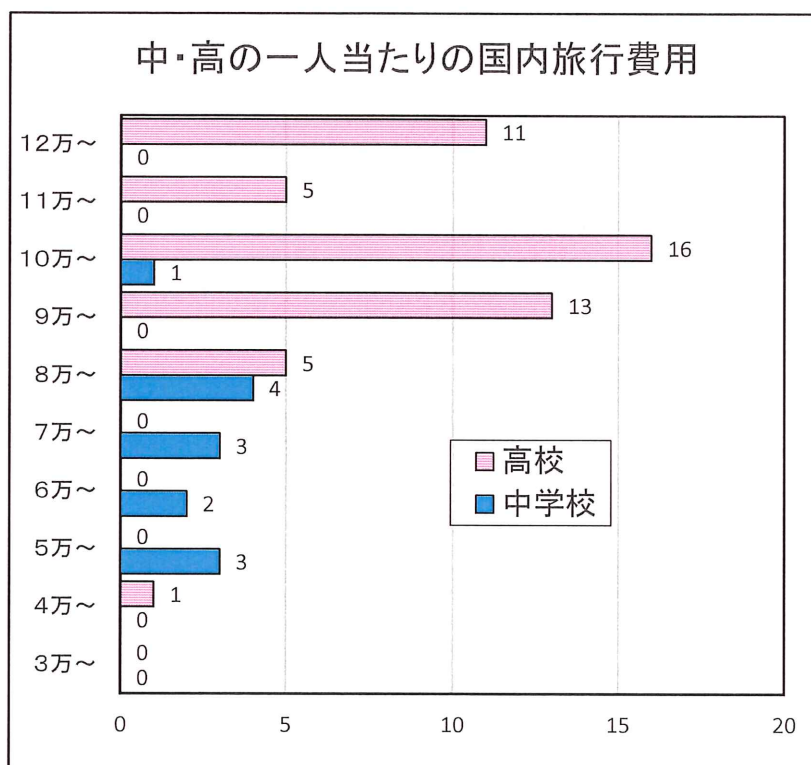
・ 航空機利用

中部～沖縄
中部～千歳
(中部～福岡)

※ 便の関係で中部～長崎は少ない

8 1人当たりの国内旅行費用(コース数)

	中学校	高校
3万～	0	0
4万～	0	1
5万～	3	0
6万～	2	0
7万～	3	0
8万～	4	5
9万～	0	13
10万～	1	16
11万～	0	5
12万～	0	11
計	13	51



※ 一人当たりの旅行費用は、旅行先、輸送手段、宿泊施設により格差が大きい。各学校の修学旅行の位置づけによって差が生じている。年々、高額化してきた。

・ 一人当たりの国内旅行費用 最高額・最低額・平均額(円)

	中学校	高等学校	()は前年度
最高額	100,000 (150,909)	156,000 (156,000)	
平均額	73,928 (85,165)	104,261 (99,550)	
最低額	54,901 (56,786)	46,500 (35,000)	

※ 名古屋市立のように限度額(平成29年度 小学校29,000円、中学校55,700円、高等学校75,000円、海外120,000円)を設けている地域と違い、全体的に高額であるが、泊数・旅行先、輸送手段等を考慮すると費用に見合う教育効果が得られるように努めている。

10 旅行の目的 (国内修学旅行のみ 複数回答)

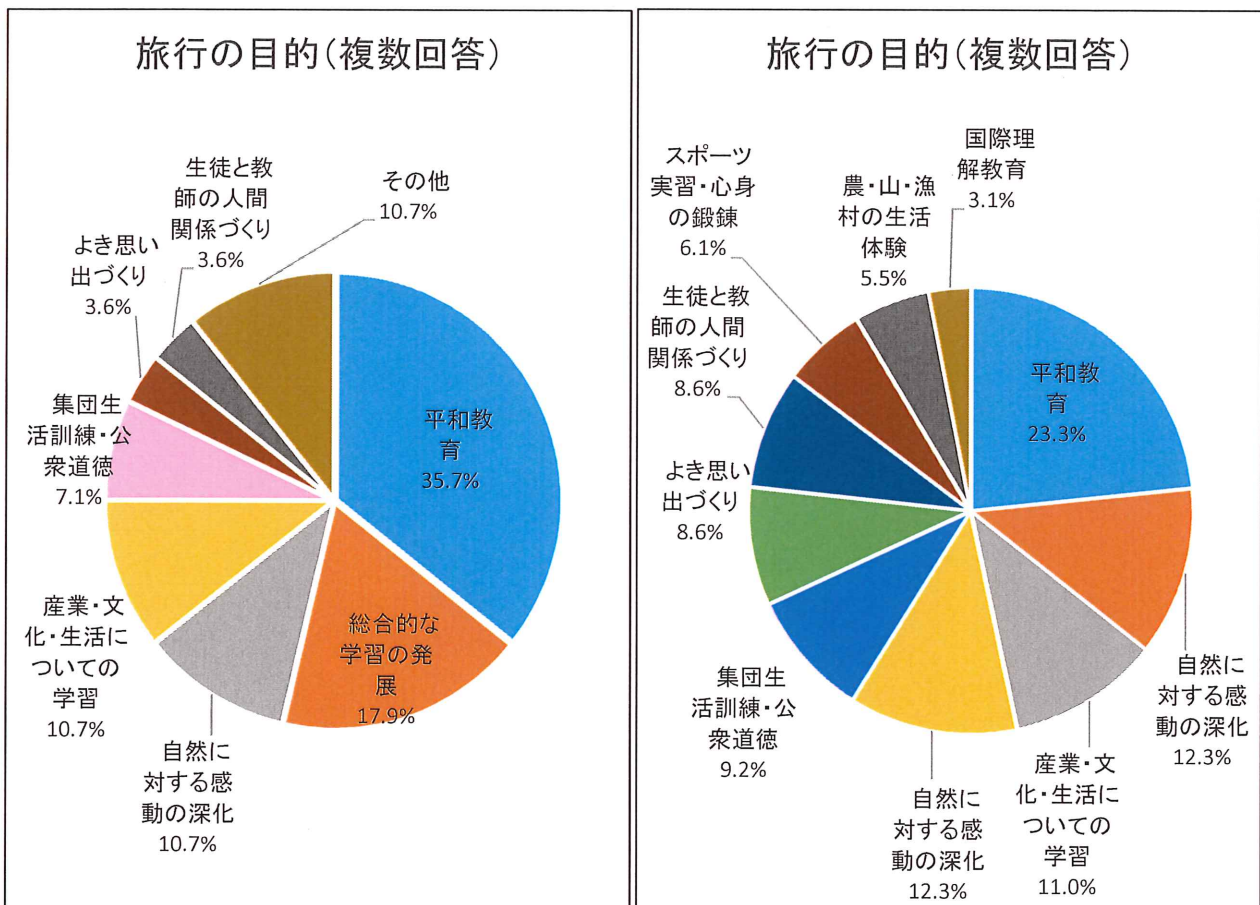
(件数)

目的・内容	中学校	%	高等学校	%
総合的な学習の発展	5	17.9	14	8.9
産業・文化・生活についての学習	3	10.7	18	11.5
農・山・漁村の生活体験	0	0.0	9	5.7
スポーツ実習・心身の鍛錬	0	0.0	10	6.4
集団生活訓練・公衆道徳	2	7.1	15	9.6
国際理解教育	0	0.0	5	3.2
平和教育	10	35.7	38	24.2
よき思い出づくり	1	3.6	14	8.9
生徒と教師の人間関係づくり	1	3.6	14	8.9
自然に対する感動の深化	3	10.7	20	12.7
その他	3	10.7	0	0.0
計	28	100.0	157	100.0

※ 中・高ともに「平和教育」と「総合的な学習の発展」を目的にしている学校が多い。
 高等学校では「自然に対する感動の深化」「集団生活訓練・公衆道徳」を目的にしている学校も多い。

中学校

高等学校



V 愛知県内私立中・高等学校 海外修学旅行実施状況

私立中学校は、4校から回答いただいた。カナダに1校、オーストラリアに2校、ニュージーランドに1校が出かけている。

私立高等学校は、18校が海外修学旅行を実施している。そのうちの3校が複数のコースに分かれて実施している。(計22コース)

1 実施月(出発日)

(コース数)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
中学校				1				1			2		4
高等学校		1	1	1		2	5	4	2		2	4	22

2 実施学年

中学校は、4校とも3年生で実施している。

高等学校は、1校(1コース)が1年生で、あとはすべて2年生で実施している。

3 引率者1人当たりの生徒数(中・高)

(コース数)

生徒数	～10	～15	～20	～25	26～	計
校数	7	9	6	3	1	26

1

4 訪問国・生徒数・日数・費用・保険

一は未記入

	訪問国	生徒数	日数					一人当たりの費用	保険		
			～4	5	6	7	8		9～		
中学校	カナダ	101						10日	¥320,000	一律	¥8,500
	オーストラリア	26						17日	¥500,000	希望者	¥14,000
	オーストラリア	20						10日	¥336,000	希望者	¥3,390
	ニュージーランド	6						11日	¥350,000	希望者	¥4,000
高等学校	カナダ	44					○		¥400,000	一律・希望	¥6,000
	オーストラリア	32						10日	¥300,000	一律	—
	オーストラリア	23			○				¥298,000	希望者	—
	オーストラリア	9						36日	¥559,346	一律	¥22,320
	オーストラリア	34						12日	¥300,000	一律	¥5,040
	オーストラリア	26					○		¥205,000	一律	¥10,023
	オーストラリア	18				○			¥260,000	一律	¥7,000
	シンガポール	46		○					¥220,000	一律・希望	—
	シンガポール	300		○					¥213,000	希望者	—
	シンガポール	89		○					¥150,000	希望者	¥5,000
	シンガポール	91	○						¥154,000	一律	¥6,000

訪問国	生徒数	日 数						一人当たりの費用	保 険	
		~4	5	6	7	8	9~			
ベトナム ・ホーチミン	73		○					¥150,000	一律・希望	¥5,000
ハワイ	30		○					¥270,000	一律	¥2,469
イタリア	41			○				¥250,000	希望者	¥1,000
ニュージーランド	23						15日	¥432,000	一律	¥4,103
台湾	56		○					¥162,000	一律	¥1,440
台湾	230	○						¥135,218	一律	¥1,318
台湾	231	○						¥100,000	希望者	¥3,500
台湾	129		○					¥116,000	一律	¥1,158
台湾	153	○						¥109,701	一律・希望	¥6,457
台湾	64	○						¥104,000	一律・希望	¥1,157
台湾	37	○						¥120,000	一律	—

平均	74.3人	8.3日						¥250,549		—
----	-------	------	--	--	--	--	--	----------	--	---

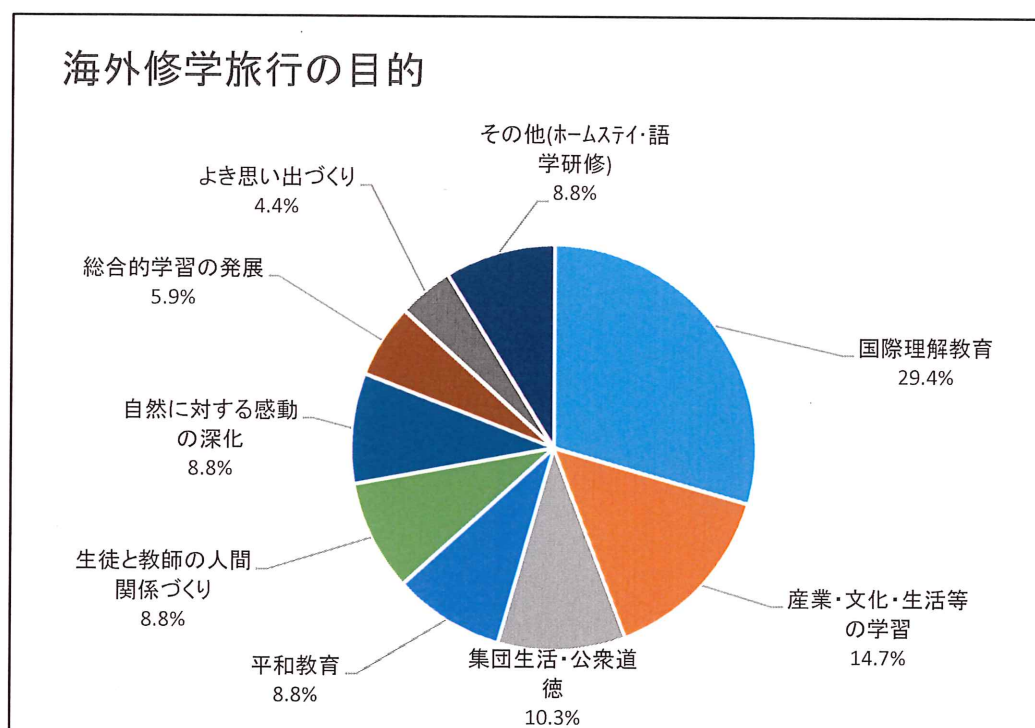
オーストラリアが8校、台湾が7校と多くの学校が出かけている。

語学研修を行っている学校が8校、学校間交流を行っている学校が8校ある。

一人当たりの旅行費用の平均は、250,549円。最高額は、オーストラリアの559,346円。最低額は、台湾の100,000円。

5 旅行の目的 (複数回答)

目的・内容	コース数	%
総合的学習の発展	4	5.9
産業・文化・生活等の学習	10	14.7
農・山・漁村の生活体験	0	0.0
スポーツ実習・心身の鍛錬	0	0.0
集団生活訓練・公衆道徳	7	10.3
国際理解教育	20	29.4
平和教育	6	8.8
よき思い出づくり	3	4.4
生徒と教師の人間関係づくり	6	8.8
自然に対する感動の深化	6	8.8
その他(ホームステイ・語学研修)	6	8.8
計	68	100.0



おわりに

この調査を始めてからすでに四半世紀を超えました。この間、お忙しい校務の中でご協力いただいた先生方をはじめ、教育関係者の皆様方に厚くお礼申し上げます。

修学旅行のさらなる発展と向上を願って、今後の修学旅行を計画する上で、少しでもお役に立つことができますように努力を続けていく所存でございます。

発行 2018年8月

(公財)日本修学旅行協会名古屋事務所
 〒453-0015 名古屋市中村区椿町15-21
 明治安田生命名古屋西口ビル6階
 電話・FAX 052-452-8897
 Eメール yamauchi@jstb.or.jp
 URL <http://www.jstb.or.jp>